



JAあそだより



阿蘇の雲海

■主な内容

- 阿蘇各地に台風被害
- 家庭菜園コンクール
- 青壮年部研修会／盟友の主張
- 支所訪問(野尻)／稲刈り体験

2004
秋
VOL.17

JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇郡一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111/FAX 0967-23-1088

J A 阿蘇管内、台風16号・18号・21号で約33億円の被害！

今夏、8月、9月の相次ぐ台風の直撃を受けた阿蘇でも、農作物や農業施設等に大きな被害が出ました。その被害額は、33億2,800万円余り（平成16年10月5日時点）となっています。（写真は県普及センター提供）



破壊されたトルコキキョウハウス(16号・高森町)



倒伏した水稻(18号・阿蘇町)



なぎ倒されたトマトハウス(18号・一の宮町)



全滅のピーマン(16号・蘇陽町)

J A 阿蘇へ、消費者団体から御見舞い状届く

J A 阿蘇へ、消費者団体からこの度の台風被害へのお見舞い状が複数寄せられました。原文のままその内容を紹介いたします。（※お見舞い状は16頁にも掲載しています）

J A 阿蘇農業協同組合

組合長 丸山信義様

「特別表示米部会」生産者の皆様へ

台風が多く対応慣れしている沖縄にいても恐怖を感じるほどの大型台風が、その勢力を維持したまま九州に上陸して心配していました。産地に立ち見たものは、見える範囲の全ての稲が無惨になぎ倒された衝撃的なものでした。

たわなに実り収穫を待つばかりのこのような稲の姿は、残念に思う私たちの思いとは比較にならない無念の思いを、みなさんにお目にかかり感じています。でも、自然の恵の上に安心していただける生産物がある以上、自然災害も又あり得ることです。その時にどうするかが問題なのではないでしょうか。

私たちが安心して食べたいと願ひ、みなさんがその思いを叶えて下さるために努力して下さいています。困ったときほど、大変な状況の時こそ、ありのままの情報を発信して下さい。今度は私たちが何が出来るかを考える時だと思います。

みなさんは、より良い物作りに努力をして下さり、自信を持って出荷出来る所までできていたのです。災害による残念な結果なのです。誇りを失わないで下さい。一日も早く収穫が出来、安心した日々が過ごせますように、天候の回復をお祈りしています。今後ともよろしくお願ひいたします。

コープおきなわ 大城 京子

台風16号・18号・21号合計被害状況（平成16年10月5日調査）

※下記被害状況一覧表には「冠水」は含まれていません。被害額の単位は千円です。

| 農作物・農業施設 | | 作物被害 | | | ハウス倒壊 | | | ビニール破損 | | | |
|---------------|------------|-------|---------|-----------|--------|-------|---------|--------|--------|---------|--|
| | | 件数 | 面積(a) | 被害額 | 件数 | 面積(a) | 被害額 | 件数 | 面積(a) | 被害額 | |
| 米 | 水稲(江北制早期分) | | 386,900 | 1,363,690 | | | | | | | |
| | ・(あきげしき地) | | 177,550 | 48,002 | | | | | | | |
| | 米計 | 0 | 564,450 | 1,411,692 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑穀等 | 大豆 | | 5,210 | 76,996 | | | | | | | |
| | そば | 200 | 15,000 | 20,000 | | | | | | | |
| | 大豆計 | 200 | 20,210 | 96,996 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ハウス | トマト | 556 | 5,362 | 399,581 | 257 | 1,898 | 199,046 | 534 | 5,079 | 50,867 | |
| | ミニトマト | 98 | 747 | 61,315 | 27 | 117 | 13,992 | 102 | 959 | 8,966 | |
| | ピーマン | 19 | 218 | 3,775 | 2 | 13 | 1,560 | 26 | 232 | 2,178 | |
| | メロン | 18 | 230 | 16,800 | 4 | 74 | 10,860 | 18 | 230 | 2,156 | |
| | イチゴ | | 10 | | 27 | 305 | 32,069 | 36 | 596 | 5,641 | |
| | ほうれんそう | 1,346 | 2,879 | 114,114 | 181 | 190 | 15,272 | 811 | 1,636 | 19,747 | |
| | スイカ | | | | 4 | 30 | 4,876 | 6 | 85 | 814 | |
| | 花 | 148 | 1,182 | 106,716 | 57 | 358 | 41,141 | 161 | 1,277 | 14,945 | |
| | 胡瓜 | 123 | 376 | 35,030 | 24 | 159 | 16,589 | 62 | 340 | 3,220 | |
| | アスパラ | 22 | 638 | 35,078 | 5 | 494 | 51,621 | 16 | 599 | 6,582 | |
| | チンゲンサイ | 10 | 181 | 7,220 | 2 | 60 | 5,388 | 10 | 206 | 14,808 | |
| | 生しいたけ | 5 | 27 | 1,089 | 2 | 7 | 670 | 4 | 26 | 9,058 | |
| | 春菊 | 2 | 20 | 965 | | | | | | | |
| | ベビーリーフ | | | | | | | 1 | 9 | 7 | |
| | パプリカ | 1 | 5 | 360 | | | | 1 | 5 | 33 | |
| | なす | | | 3,000 | | | | 1 | 1 | 8 | |
| | その他 | 24 | 189 | 1,887 | 14 | 78 | 9,255 | 52 | 418 | 4,417 | |
| | ハウス計 | 2,372 | 12,064 | 786,930 | 606 | 3,783 | 402,339 | 1,841 | 11,698 | 143,447 | |
| | 露地 | なす | | 190 | 7,598 | | | | | | |
| | | ピーマン | | 1,600 | 36,225 | | | | | | |
| キャベツ | | | 2,510 | 65,000 | | | | | | | |
| だいこん | | 34 | 10,080 | 230,000 | | | | | | | |
| インゲン | | | 1,300 | 17,100 | | | | | | | |
| 花 | | 8 | 150 | 11,300 | | | | | | | |
| 胡瓜 | | 22 | 600 | 30,000 | | | | | | | |
| 飼料作物 | | | 2,624 | 3,674 | | | | | | | |
| 白菜 | | | 200 | 12,000 | | | | | | | |
| 甘藷 | | | | 16,500 | | | | | | | |
| 里芋 | | | | 6,000 | | | | | | | |
| その他 | | | 206 | 23,620 | | | | | | | |
| 露地計 | | 64 | 19,460 | 459,017 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 果樹 | 栗 | | 22,800 | 20,850 | | | | | | | |
| | ブルーベリー | | 750 | 1,000 | | | | | | | |
| | ぶどう | | 750 | 5,700 | | | | 1 | 8 | 70 | |
| | 果樹計 | 0 | 24,300 | 27,550 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | 70 | |
| 合計(3,328,041) | | 2,636 | 640,484 | 2,782,185 | 606 | 3,783 | 402,339 | 1,842 | 11,706 | 143,517 | |

J A阿蘇役職員と

青壮年部・女性部懇談会

J A阿蘇役職員と青壮年部・女性部合同懇談会が8月25日、阿蘇町中央支所で開かれ、丸山組合長をはじめ各常勤役員や部長、島津青壮年部会長、田中女性部会長、各支部長ら約40人が出席しました。

懇談会では主催者挨拶、出席者の紹介が行われた後、質疑応答が行われました。



阿蘇地区家庭菜園コンクール

最優秀賞に 江入美栄子さん



平成16年度阿蘇地区家庭菜園コンクール（主催J A阿蘇女性部、後援J A阿蘇）の現地審査が9月3日、まる一日かけて行われました。

毎年開かれている同コンクールは、自給率の向上と農家経営の安定及び地域づくりに役立てることを目的にしています。審査はまた台風16号の影響が残る中、審査員の委嘱を受けた女性部各支部長や営農部職員が対象となる各菜園を訪れ審査を行いました。審査項目は場所の選定、栽培作物の種類、販売の有無など経済、生育や施肥・農業散布の状況、計画性と管理、利活用など10項目にわたってチェックを行いました。

いずれの菜園も各地区予選を



審査は細かいところまでチェックされた

経てきただけに優秀つけがたく、慎重な審査の結果、最優秀賞に江入美栄子さん（阿蘇町）の菜園が選ばれました。そして優秀賞には堀えむ子さん（一の宮）、水野キヨカさん（小国郷）、吉水ヨシ子さん（西原）、小林イツ子さん（久木野）の菜園がそれぞれ輝きました。

最優秀賞の江入さんは9人家族。栽培品目はカボチャ、ピーマン、ブロッコリー、キャベツ、アスパラ、パセリ、キュウリ、ナス、トマト、白菜、大根、ブドウ、キウイ、大豆など約30品目。大豆は白・青・黒と3種を作っており、豆腐はすべて自家製だそうです。季節を通して旬の野菜をJ Aの直販店などに

青壮年部研修会開く

主張、看板コンクール、講演等

多彩なプログラムを実施

第29回JA阿蘇青壮年部研修会が9月14日午後1時から、一の宮中央支所で開かれました。

同研修会は、「新規就農者の減少や農業者の高齢化、農業の国際化や規制緩和による農畜産物輸入量の急増など、農業生産力の低下が懸念されている中、地域農業のリーダーであるJA青壮年部盟友自らが相互研鑽を行い、自立農業経営を確立し、明るく豊かな地域社会づくりを目指す」という目的で毎年行われています。



開会に当たり島津治彦部会長が主催者挨拶、JA阿蘇の中尾雄二副組合長と草村史子女性部副会長が祝辞を述べ研修に移りました。

まず「盟友の主張」が下記の方々（発表順・敬称略）によって行われました。農業改良普及センターの宮川清喜所長ら6名が審査にあたった結果、栃原薫さんの主張「阿蘇の農業者にとって」（本紙6、7頁に掲載）が最優秀賞を獲得しました。また「看板を通じ、農業のあ



る地域づくりの大切さを地域や地域を訪れる人々にもっとアピールしよう」との目的で、平成16年度手づくり看板コンクールも行われ、審査の結果、一の宮支部と小国郷支部の作品が最優秀賞に選ばれました。作品は10月23、24日、農業公園で開かれる農業フェアの県大会に出展されることになりました。

さらに講演では、熊本ビジネスカレッジの進路指導アドバイザー郷勝征氏が「後継者の育つ町づくりを目指して」との演題でスピーチを行いました。

「盟友の主張」発表者

- 栃原 薫 (久木野) 「阿蘇の農業者となって」
- 甲斐 桂史 (阿蘇町) 「政策と農業」
- 富安慎太郎 (一の宮) 「偉大なる乳」
- 田尻 徹 (白水) 「農業のスタイル」
- 梅田 正成 (小国郷) 「交流と情報発信」
- 興梠 祐一 (蘇 陽) 「私の農業」

恒例の「新米祭り」開催 「郷の四季」



菊池郡合志町にあるJA阿蘇の直販店「郷の四季」で、毎年恒例の「新米祭り」が9月18日開かれました。店には阿蘇の新鮮な野菜や果物、農畜産加工品、おふくろ館の豆腐や饅頭なども並び、店頭では「南郷の秋」試食販売会やJA阿蘇職員によるカライモの天ぷら実演販売などが行われ、地元や通りがかりの買物客が列を作っていました。

「阿蘇の農業者となつて」

J A 阿蘇青壮年部久木野支部
栃原 薫

平成元年より約9年間、団体職員としてあか牛の指導経験を生かし、自ら生産者の道を目指した時、全くゼロからのスタートでした。

父は役場の職員だったので、基礎としては1、2 haの土地と2頭のあか牛。これで何年すれば、畜産収入だけで生活できるか分かりませんでした。約1年、資金を作る為に色々な仕事をやりました。茶碗作りや皿洗い、又、杉の枝落としなど、しかし、それが世の中の知らない事を知る良い機会になりました。

平成11年にようやくスタートを切ったものの、増頭をする矢先にさまざまな難関に突き当たり、子牛価格の低迷期を3年も経った頃、粗飼料生産の道を見つけ県内外の畜産農家への販売を開始しました。この事業により、いかに日本の畜産の粗飼料を外国に頼ってきたか、又、いかにそれが危ない事であるかを知った様に思います。それは、畜産と言う世界で避けられなかった流通価格が、どうしても国内産より安い外国産に頼る事で、様々な病気を持っていた国外の粗飼料が基でこの10年、日本が体験しなかった事が起きてしまったのです。

今、日本はBSEの危機を乗り越えまさに国産和牛、又国産牛の見直しとその良さを実感しているはずです。この事に今、国内の生産農家は今一度その地域に合った生産活動を行うべきだと思います。あか牛の特性 放牧性、早熟、性格、主に熊本で生産されている事、この事などを上げ、よりいっそう増産をしなければならないと思います。

現在、稲わら 120ha、牧草 80ha を販売していますが、草資源を最大に活用出来るならコストを下げ、他の品種との価格差の中で十分にやっつけられるはずですよ。

久木野村では来年“あか牛館”がオープンする予定です。ここに行けばあか牛の肉が食べられ、あか牛の肉が買えます。この期待を持って来てもらえる人達の為に、私は益々やる気が出て来ています。

主張と言うには不足ですが、もう一度原点に戻り、一人の畜産農家としてこの阿蘇を生かした牛づくり、人づくりを目指したいと思っています。若者に畜産の良さを教え、又後につづく者を育てていきたいと思っています。目標は、あか牛 200頭、子牛出荷 180頭を年間に出荷したいと思っています。今まで誰もやってはいませんが、この程度の目標は必要であると思います。そして、200haの草地で生産される草で特色のある経営をやりたいものです。(7ページに続く)

現在、親牛は35頭、年間25頭の子牛を出荷しています。今の所は年5頭を目標に増頭していますが、粗飼料販売で得た資金で年15頭の増頭を計画しています。

又、雌子牛については、繁殖基牛としての販売を目的として種付をして出荷する予定です。毎年、5月に広島県の中学生が農村体験にやってきます。今年で2回目ですが、ホームステイを受け入れていると、今の都会の子供達がどの様な農村のイメージを持っているかが分かってきます。肉牛はバックで、野菜は冷蔵庫の中と言ったイメージが強いようです。そんな子供達と田植えやバーベキューを一緒にし、生産の現場を見せる事でもっと消費者との距離を縮められると思います。

農業は食べる物を作る職業である事、その仕事は生活する為に必要な収入を得る為の手段である事をじっくりと時間をかけ、種まきや種付けから始まり、人の口に入る過程をもって人々に知ってもらいたい。それを食育と言う人もいますが、子供の時に正しい食の在り方を体験させる事には大賛成です。

今年の子牛の名付け親にその中学生全員にやってもらいました。来年は又その子牛を見るのを楽しみにやって来るだろうと思います。その子牛はたまたま雌だったので、記念に残しておき、その中学生がホームステイに来るたびにを見せてやるつもりです。私はこの盟友の主張発表に出る事にあたって、少し年齢が行き過ぎているので、恥ずかしい思いが最初はあったのですが、今後はこの場をかりて人と知り合う事がもっと多くなり、横のつながりを強め、阿蘇全体の農業者と胸を張って阿蘇ブランドの農畜産物を生産したいと思っています。その為には、自分の殻に入らず知らない事があればどこでも行って、確かめて納得するまで調べたい。すでに私は、一の宮町で一つの牧野組合の草地を借り、阿蘇ブランドの草を生産しています。今後も空いている組合があればどんどん話し合いに行くつもりです。

最後に、「阿蘇は一つになって前進あるのみである」と思っています。



意見発表をする橋原さん



表彰式

循環型農業推進で J A 菊池と協定結ぶ 両 J A の農畜産物相互販売も行う

J A 阿蘇は、J A 菊池との間で「資源循環型農業推進協定」を締結。その調印式が9月21日、熊本市の J A 会館で行われ、J A 熊本中央会長・県農政部長ら立ち会いのもと、丸山信義組合長と J A 菊池の上野松年組合長が協定書に署名しました。協定の内容は、①阿蘇で取れた稲わらを菊池の肥育牛の飼料として活用する。②菊池で出た堆肥を阿蘇の耕地などに提供する。③菊池の肉用牛を阿蘇の牧草地に連れていき繁殖牛として育てる。④両地域の農畜産物をお互いの直販店で販売する一などとなっています。

この協定は10月1日から施行されています。



菊池地域・阿蘇地域
資源循環型農業推進協定



野尻支所職員のみなさん



野尻支所外観



野尻集出荷所

野尻支所は高森町東部の山間地、津留地区中心にあります。大分県と宮崎県に隣接

■高冷地を活かした営農 いっそう頼れる支所に

「J A 支所訪問」(第13回)
J A 阿蘇の各支所や各施設の事業内容や話題を紹介する「J A 支所訪問」。今回は「野尻支所」です。

野尻支所 支所長 下田 善紀
〒869-1823 高森町津留657-1
TEL 0967(65)0311
FAX 0967(65)0314

し一帯は標高(平均)750mの高冷地です。支所のすぐ近くには J A の給油所、野尻集出荷所、町役場出張所・朋遊館(温泉)などの施設があります。また重要無形文化財の尾下の獅子舞など有名で、自然も文化風土も豊かな所です。

支所職員は下田支所長以下9名(臨時含む)で、組合員は265名(正・准)です。

営農は高冷地の気候を活かした種馬鈴薯、キャベツ、ダイコンを主に畜産(繁殖牛)に力を入れています。また施設園芸としてミニトマト、花卉栽培も盛んです。さらに高森町が導入したナス(ヒゴムラサキ)にも取り組み始めました。

下田支所長は「高齢者の方への声かけと、組合員の方々が気軽に出入りでき、また頼れる支所づくりをいっそう進めていきたい」と話していました。

平成16年度小国郷畜産共進会
各部門最優秀にブルーリボン



- | | | | |
|----|------------|---------------------------|---------|
| 1部 | 子牛の部 | 「まいひめご」 | (原山 真代) |
| 〃 | 〃 | 「つぼみ」 | (佐藤 潮市) |
| 2部 | 育成牛の部 | 「ひかる」 | (宮崎 徳雄) |
| 〃 | 〃 | 「みつたか」 | (後藤 信介) |
| 3部 | 経産牛の部 | 「あそしげ」 | (穴井 秀憲) |
| 4部 | 素牛の部 | 「雄大」 | (宮崎 徳雄) |
| 5部 | 肥育牛の部 | 「雄次郎」 | (高村 祝次) |
| 〃 | 〃 | 「ふくたにしげ」 | (中島 一喜) |
| 6部 | ジャージー育成牛の部 | 「エムエス4706フリーダム」 | (杉本 正雄) |
| 7部 | ジャージー育成牛の部 | 「フロンティア181カウンシラー6055」 | (宇都宮幸盛) |
| 8部 | ジャージー経産牛の部 | 「エムエス4159サターン」 | (杉本 正雄) |
| 9部 | ジャージー経産牛の部 | 「ノースウエストヒル ウインディーサターン」 | (高村 祐二) |



平成16年度JA阿蘇小国郷畜産共進会が9月18日、小国家畜市場で行われ、肉用種牛(子牛18、育成牛12、経産牛8)、肉牛(素牛6、肥育19)、乳用種牛(育成牛6、経産牛7)の9部門に小国郷13地区から計76頭が出品されました。

審査は県草地畜産研究所の清島和生所長を委員長に、12人の審査員が発育状態や体積均称、資質品位など一般外貌や品種の特徴などを審査標準によって予備及び比較審査を行いました。その結果、上記の番号(所有者)が名誉賞に選ばれ、ブルーリボン賞が贈呈されました。

消費者が稲刈り体験

— 阿蘇・一の宮 —

9月25日、熊本のグリーンコープ会員約200人が阿蘇町良質米部会のメンバーと一緒に、5月に田植えした阿蘇町山田の水田で稲刈りをしました。稲刈り後は会員が持ち寄ったバケツ栽培稲のコンテストや牛モモまる焼きなどが行われ、生産者との交流を楽しみました。

一方、福岡のエフコープ会員約30人は一の宮町の「阿蘇ものがたり」栽培の水田を訪れ、生産者と一緒に稲刈りをしました。会員は、両地区の田圃とも相次ぐ台風や、その後の雨天続きで稲が倒伏している状況を眼の当たりにして、台風のツメ跡の大きさに驚いていました。

また翌日、エフコープ会員が予定していたトマト収穫体験はハウスが被害を受けているため中止となりましたが、被害を受けたトマトハウスを訪れた会員は、生産者の苦勞を実感したと語っていました。



エフコープ会員稲刈り



バケツ栽培稲コンテスト



グリーンコープ会員稲刈り

新理事に今村秋敏氏を選任 ＝第3回臨時総代会＝



写真右から二人目が今村新理事

第3回JA阿蘇臨時総代会が8月27日、午前11時より一の宮中央支所会議室で開催されました。

組合長挨拶、議長選任（書記指名）後、議事に移り、第1号議案「役員の補欠選任について」の審議が行われました。その結果、新理事に西原区域の今村秋敏さん（昭和24年1月3日生まれ、平成2年河原小PTA会長、同11年西原中央支所野菜部会長）が選任されました。

今村新理事は「厳しい農業経営の中、JA阿蘇の発展と地域組合員のため全力で頑張ります」と所信を述べています。

■平成16年度第8回理事会

日時 平成16年8月27日
場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

県常例検査講評

委員会報告(信用評定委員会)

委員会報告(組織整備委員会)

7月末実績報告

(1)貸出審査課の設置について

(2)貸付金について

(3)債権償却案件について

(4)畜産近代化リース事業について

(5)JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」

(6)中小企業総合事業団の独立行政法人化に伴う信用事業方法書の変更について

(7)JAクローバローン(カードローン借換型)営農改善資金(営農ローン借換型)の取扱いについて

(8)就業規則の改正について

(9)平成16年度生産総合事業補助金返還について

(10)その他

報告事項 平成16年度米飯渡金(内金)について

報告事項 平成16年度「米」円滑化対策事業について

報告事項 国債の運用状況について

■平成16年度第9回理事会

日時 平成16年10月6日午前9時30分
場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

8月末実績報告

(1)台風被害状況(16号・18号)について

(2)JA阿蘇園芸部会台風被害による要望について

(3)台風災害被災農家に対する災害資金の創設について

(4)JA教育ローン「希望」キャンペーンに伴う特別金利(変動金利の長プラフラット)の採用及び振込み手数料減免について

(5)JAマイカーローン「輪・輪キャンペーン」実施に伴う対象ローンの金利改訂及び変動金利型の採用について

(6)畜産近代化リース事業について

(7)平成16年度上半期決算棚卸予備監査の実施について

(8)コンプライアンス態勢の確立に向けて

(9)不祥事対応要領の新設について

(10)自主検査要領の新設について

(11)平成16年度産米内金追加払い(案)について

(12)職制規程及び職務権限表の改正について

(13)その他

報告事項 国債の運用状況について

報告事項 台風対策状況について

■平成16年度第5回監事会

日時 平成16年9月9日午後1時30分
場所 本所2階会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題

(1)15年度決算監事監査回答書について

(2)16年度上半期棚卸監事監査実施及び人員配置(案)について

(3)棚卸監査補助者研修会について(案)

(4)事務点検結果について

(5)事務点検要領にかわる自主検査要領の新設について

(6)JAバンク基本方針について

(7)監事研修会について

(8)県常例検査講評結果について

(9)その他



— J A 阿蘇職員異動のお知らせ —

| 氏名 | 新 辞 令 | 発令年月日 | 旧 辞 令 |
|-------|---------------------------------|------------|---------------------------------|
| 児玉 澄夫 | 阿蘇町農機車輛センター農機具係 | 平成16年8月2日 | 黒川支所給油所係 |
| 倉岡みさ子 | 金融共済部貯金融資課貯金融資係 | 平成16年9月1日 | 総務部総務人事課総務人事係 |
| 工藤 西男 | 草部支所長 | 平成16年10月1日 | 金融共済部南部地区債権対策課長 |
| 斉藤 哲男 | 阿蘇町中央支所金融共済課長 | 平成16年10月1日 | 黒川支所長代理 |
| 宮崎 時男 | 金融共済部審査・債権対策課長 | 平成16年10月1日 | 金融共済部債権対策課長 |
| 山本 栄二 | 金融共済部審査・債権対策課 全地区課長 | 平成16年10月1日 | 阿蘇町中央支所金融共済課長 |
| 本田 恭輔 | 白水中央支所金融共済課長代理 | 平成16年10月1日 | 草部支所長 |
| 玉目 壽子 | 馬見原支所長代理 | 平成16年10月1日 | 馬見原支所金融係 |
| 中島 隆文 | 黒川支所長代理 | 平成16年10月1日 | 購買部購買課長代理 |
| 馬場 元紀 | 総務部総務人事課総務人事係 | 平成16年10月1日 | 白水中央支所金融共済課貸付係 |
| 後藤弘之助 | 金融共済部審査・債権対策課審査 ・債権対策係 | 平成16年10月1日 | 総務部総務人事課総務企画係 |
| 松岡 勝也 | 購買部購買課購買係 | 平成16年10月1日 | 白水中央支所購買課白水給油所長 |
| 高本 英治 | 蘇陽中央支所購買課柏給油所長 | 平成16年10月1日 | 蘇陽中央支所購買課柏給油所係 |
| 中嶋しおみ | 阿蘇町東部支所出納係 | 平成16年10月1日 | 尾ヶ石支所金融係 |
| 小林 勝人 | 白水中央支所購買課白水給油所長 | 平成16年10月1日 | 蘇陽中央支所購買課柏給油所長 |
| 岩下 一広 | 蘇陽中央支所購買課柏給油所係 | 平成16年10月1日 | 草部支所購買係 |
| 蔵原 正代 | 阿蘇町中央支所購買課購買係 (グリーンショップやまびこ) | 平成16年10月1日 | 阿蘇町東部支所金融係及び精算代金振込係 |
| 工藤 真紀 | 白水中央支所金融共済課 金融共済係 | 平成16年10月1日 | 蘇陽中央支所購買課購買係 |
| 松本 博美 | 尾ヶ石支所金融係 | 平成16年10月1日 | 阿蘇町東部支所出納係 |
| 鎌倉 美枝 | 阿蘇町東部支所貯金係 | 平成16年10月1日 | 阿蘇町中央支所購買課購買係 (グリーンショップやまびこ) |
| 古澤 綾乃 | 久木野中央支所金融共済課 金融共済係 | 平成16年10月1日 | 白水中央支所金融共済課金融共済係 |

JA共済のパートナー

JA共済の補完商品を、
個人保険から企業保険まで、
安心とまごころで
お手伝いします。



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

熊本コープ株式会社

TEL 096-328-1285

JA熊本県会館駐車場のご案内

100円パーキングになりました。

- 営業時間
午前6時～午後11時まで
- 駐車料金
50分間100円
PM11:00～翌朝9:00迄600円
- 収容台数 264台(5F)
- 駐車場TEL
096-328-1287



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

熊本コープ株式会社

TEL 096-328-1285

今年から米検査済みに

J A米レシール



平成16年産米買入検査が9月初旬より10月中旬までJA阿蘇各管内で行われました。阿蘇町の小里検査場では近辺13地区の約4万3000袋(1袋=30kg)が検査を受けます。昨年より検査が民間に移行したため、中部営農センター職員で農作物検査員の資格を持つ田上稔さんが肉眼と計器を使いながら入念に検査を行っていました。



では順調に生育していたが、倒伏の影響で乳白や発芽粒が目立ち、全体的に等級落ちが目立ちます。しかし、食味は例年よりよく蛋白質の含有率は低いようだ。」と検査の結果を話していました。

今年から以下の条件をクリアした米には、①種子更新100%②トレーサビリティ(生産履歴)③農産物検査済みの3点を証明する「JA米」シール(写真参照)が貼られました。



J A阿蘇きらり

「理想の男性はやさしい人…」

小国郷中央支所金融共済課

吉野 美鈴さん

昭和59年4月生まれ

住所=小国町上田



吉野さんは昨年4月、JAに入所。3カ月間の南小国給油所勤務を経て現在、金融共済課の窓口で仕事をしています。

「私もよく利用されるお客様の顔と名前は覚えてはいますが、逆にお客様の方から『以前は、南小国のスタンドにおんなはつたでっしょう』と声をかけられ、うれしいです。とにかく、間違いないように気をつけながら仕事をしています。」

好きな食べ物は、もちろんJA阿蘇の「阿蘇小国ジャージーたべるヨーグルト」と「のむヨーグルト」だそうで、趣味は音楽を聴くこと。好きな歌手は宇

多田ヒカル、そして映画と読書。ちなみに最近見た映画は「ミスティック・リバー」、本は「ハリ・ポッター」また理想の男性は、マイペースな性格という吉野さんを引っ張ってくれそうな「やさしい人」のようです。



JA阿蘇から代表5チーム出場
「阿蘇Eチーム」が4位入賞

JA阿蘇親善ソフトバレー

第29回JA熊本県親善ソフトバレー大会が県下JA40チームが会場、9月4日、益城町総合体育館で開かれました。JA阿蘇からは8月21日、13チームが参加して行われた女子職員親



開会式



各コート熱戦を展開

善ソフトバレーボール大会で勝ち残った上位5チーム（阿蘇A〜E）が代表として出場。いずれも強豪チームと接戦を繰り広げました。その結果、蘇陽中央支所の惣川佳奈子キャプテン率いる「阿蘇Eチーム」が4位に入賞しました。また残り4チームも善戦しましたが、決勝進出には今一步及びませんでした。



阿蘇Eチーム



阿蘇Aチーム



阿蘇Bチーム



阿蘇Cチーム



阿蘇Dチーム

「九州沖縄農業研究センター」
一般公開のお知らせ

- ◆生産者、消費者に九州沖縄農業研究センターの研究成果や研究施設を理解して頂くため、平成16年11月6日（土）9時30分から15時30分まで一般公開されます。場所は、菊池郡西合志町須屋2421です。
- ◆当日は、ささえます「地域の暮らし」～農業研究最前線～をメインテーマに「展示コーナー」「体験コーナー」「試食・飲食コーナー」「展示・即売コーナー」などが設けられ、お米についての講演会も開催される予定です。
- ◆詳細は電話096-242-7686（企画調整部情報資料課）まで。

■表紙「阿蘇の雲海」説明

阿蘇五岳が雲に浮いているように見える雲海は年間を通じて発生し、初秋のころ多く見られます。雲海は風の弱い晴れた日の夜間に、谷間の空気が放射冷却によって起きた霧や雲で、太陽が昇り気温が上昇すると消散します。

建物の保障が、

さらにパワーアップした新型建更登場

新型建更「むてき」は従来型と比べこんなに有利に…

【検証】
2,000万円の
建物の場合
(満額加入の場合)

| | 従来型建更加入 | 新型建更加入 | 支払額の差 |
|---------------------------|--|---|---|
| | 2,000万円 加入  | 2,000万円 加入  |  |
| 火災により全焼 損害額 2,000万円 | 火災共済金 2,000万円 臨時費用共済金 250万円 | 火災共済金 2,000万円 臨時費用共済金 250万円 | — |
| 台風で一部損壊 損害額 500万円 | 自然災害共済金 500万円 臨時費用共済金 0万円 | 自然災害共済金 500万円 臨時費用共済金 150万円 | 150万円 UP |
| 台風で一部損壊 損害額 50万円 | 自然災害共済金 25万円 臨時費用共済金 0万円 | 自然災害共済金 50万円 臨時費用共済金 15万円 | 40万円 UP |

- 台風の場合は、損害の額が20万円以上のとき支払の対象となります。
- 支払件数の内、損害割合80%以下の部分損が9割以上を占めています。
(出典:JA共済基本統計(建更編))
新型建更でのご加入をお勧めします。
- 新型建更では、風・ひょう・雪害で損害を被った場合、上記以外の共済金(特別費用共済金・残存物とりかたづけ共済金等)についても支払の対象となる場合があります。

(火災等による損害の場合)

「建物の価額の80%未満」のご加入の場合のお受取り額は、次の式で算出します。

$$\text{○火災共済金の額} = \text{損害の額} \times \frac{\text{加入額}}{\text{建物の価額} \times 80\%}$$

今が お得の 買替えキャンペーン!

2月北海道北見で外気温-18℃で、翌朝お湯が4℃しかさめません。
12月上昇温度 / 64℃ 上昇温度=加温度+入水温度 (北見工大実測値)

融化防止剤が
溶出しない。

ステンレス
内蔵は
アズマだけ

- 容量 / 270ℓ
- 集熱面積 / 6㎡

■ML270Ⅲ

価格 407,000円

特別価格 352,000円

●12月上昇温度 / 72℃

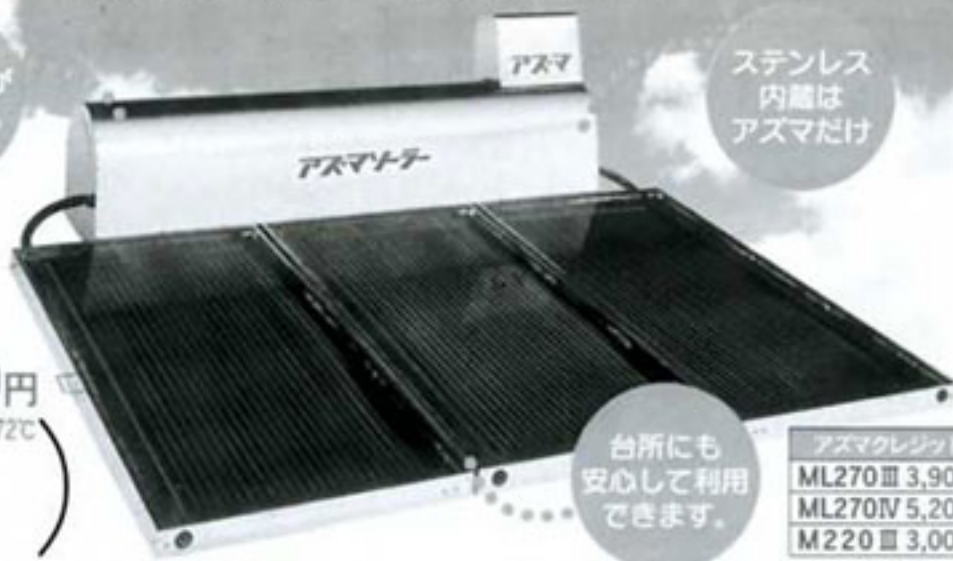
(入水温度15℃/晴天日)

●容量 / 230ℓ

●集熱面積 / 6㎡

■ML230Ⅲ

価格 392,000円



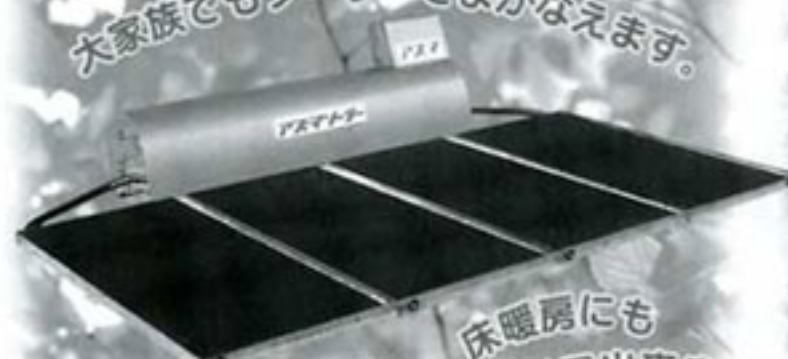
台所にも
安心して利用
できます。

| アズマクレジット例 | |
|-----------|--------|
| ML270Ⅲ | 3,900円 |
| ML270Ⅳ | 5,200円 |
| M220Ⅲ | 3,000円 |

(600円ボーナス適用)

冬も水でうめて入浴するソーラー!!

大家族でもソーラーでまかなえます。



●12月上昇温度 / 78℃

(入水温度15℃/晴天日)

●容量 / 270ℓ

●集熱面積 / 8㎡

■ML270Ⅳ

価格 543,000円

特別価格 468,000円

床暖房にも
利用出来ます。



●12月上昇温度 / 60℃

(入水温度15℃/晴天日)

●容量 / 220ℓ

●集熱面積 / 4.5㎡

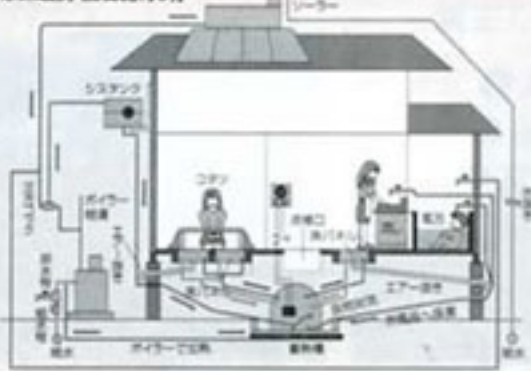
■M220Ⅲ

価格 315,000円

特別価格 270,000円

※特別価格には標準工事費・汗工事費、旧型機器引取廃棄料を含みます。消費税別添

【湯たんぽ床暖房 配管施行例】



太陽熱温水器の保守点検受付中!!

お問い合わせ、ご注文は

JA阿蘇各中央支所へ

アズマソーラー株式会社

熊本県菊池郡菊池町津久礼2498 ☎(096)232-1000(代) FAX(096)232-2877
 神奈川県横浜市長岡590-1 ☎(042)765-4177 FAX(042)765-4789
 山口県吉野郡小郡町下郷2261-5 ☎(0839)72-7992 FAX(0839)73-3948

